

「表現の生態系」展の会期中、チラシに掲載している関連イベント以外にも、
様々なプロジェクトやワークショップを展開しています。ぜひ合わせてお楽しみください。

表現の森継続事業 高山 明／Port B + あかつきの村 〈続・前橋聖務日課 あかつきの村ウォーク〉

2016年の「表現の森 協働としてのアート」展の際に発表された〈前橋聖務日課〉をきっかけに、高山 明／Port Bは赤城山麓に位置するあかつきの村に出会いました。インドシナ難民の中でも精神疾患を発症した人たちをも受け入れてきたこの村を舞台に、新たな体験型作品を今回の新作として発表します。ガイドマップを片手に「あかつきの村」を歩いてみませんか？ あかつきの村の敷地内の8ヶ所に設置されているQRコードを読み取りながら、ひとりでも散策ができるプログラムです。スマートフォンをお持ちでない方は、総合受付までお問い合わせください。

開催時間：9:00-17:00
※会期中毎日開催。特に窓口などはありませんので、ご自由に村内にお入りください。

場 所：社会福祉法人 フランシスコの町 あかつきの村（群馬県前橋市西大室町448-3）

ガイドマップ設置場所：アーツ前橋、あかつきの村入り口

観覧料：無料 ※あかつきの村入り口に募金箱が設置されておりますので、お気持ちをお入れください。

所要時間：1時間半程度

表現の生態系関連ワークショップ 「六感の森」鑑賞会

生き物は全て違う身体を持って外界をセンシングしています。今回、鴻池朋子によって提案された、“観客は作品をどのように観て感じているのか、観客に作家が伺う”という鑑賞会は、人間がそれぞれの環世界で生きていることに、美術が真に立ちもどろうとする試みです。また同室で展示をする三輪途道は、近年、視力を失いつつある中で、作家としての新たな道を進もうと精力的な活動を続けています。両作家が協力しあい、観客と共に作品に触れ、様々な身体感覚を使い対話する鑑賞会です。

日 時：11月10日（日） 14:00-16:00

会 場：アーツ前橋 地下展示室 **参加作家**：鴻池朋子、三輪途道

協 力：多胡宏（元群馬県立盲学校校長）

対 象：視覚に障害をお持ちの方4名、晴眼者の方4名

定 員：8名 ※事前申込制 定員になり次第締め切らせていただきます。

お申込希望者は、アーツ前橋までご連絡ください。

電 話：027-230-1144（水曜を除く、10:00-18:00）

表現の森継続事業 滝沢達史 + アリスの広場 + ハレルワ

滝沢達史は、2016年から不登校や引きこもりの経験のある若者たちをサポートするアリスの広場と継続的に活動を行っています。「表現の生態系」展の関連展示として、これまでの活動を上毛電鉄の車両内でも展示しています（12月1日より運行）。また、セクシュアルマイノリティ支援団体のハレルワとともにオリオン通りに新しい拠点づくりも進めています。10月20日には、拠点でワークショップを開催します。

ワークショップ「まえばしのまちに虹をかけよう！」

10月26日（土）に前橋の街中で開催する「駅家ノ木馬祭り」に使う、プラカード作成ワークショップを開催します。

日 時：10月20日（日） 10:00-16:00

場 所：アリスの広場+ハレルワ 新スペース「まちのほけんしつ」前橋市千代田町4-18-4（オリオン通り／アーツ前橋から徒歩約5分）

○ **アリスの広場 公式サイト** www.npo-alice.org/
○ **ハレルワ Facebook ページ** www.facebook.com/hareruwa.info/

アクセス（アーツ前橋 — あかつきの村）

◎ **公共交通機関**：アーツ前橋→（徒歩／約5分）→上毛電鉄中央前橋駅→（西桐生行き／約20分）→北原駅下車→（徒歩／約30分）→あかつきの村

◎ **タクシー**：所要時間約30分

表現の森関連ワークショップ 石坂亥士 + 山賀ざくろ + じゃんけんぽん

**アートから学ぶコミュニケーション
高齢者施設の実践を通して**

2016年から行っている高齢者施設でのワークショップを医療・福祉従事者の方を対象に初公開します。医療・福祉サービスにおいて、身体表現の即興力はどのように有効なのでしょう。日々のケアに活かすコミュニケーションのあり方について、アートと医療・福祉の両方から皆さんと一緒に考えます。

日 時：11月18日（月） 13:30-16:15

会 場：じゃんけんぽん大利根前橋（群馬県前橋市上新田町881）

対 象：医療または福祉従事者

ゲスト：石坂亥士（神楽太鼓奏者）、山賀ざくろ（ダンサー）、山口智晴（群馬医療福祉大学リハビリテーション学部教授）

内 容：13:30-14:00 趣旨説明
14:00-15:00 ワークショップ
15:15-15:30 レクチャー（講師：山口智晴）
15:30-16:00 クロストーク
16:00-16:15 参加者との意見交換

参加費：無料

定 員：10名 ※事前申込制 定員になり次第締め切らせていただきます。

協 力：認定NPO法人 じゃんけんぽん、群馬医療福祉大学

助 成：平成31年度 文化庁 地域の博物館を中核としたクラスター形成事業

共 催：アートによる対話を考える実行委員会

お申込み希望者は、お電話またはメールにてアーツ前橋までご連絡ください。お申し込みの際に、氏名、職種、所属施設、連絡先をお知らせください。

電 話：027-230-1144（水曜を除く、10:00-18:00）

メールアドレス：artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

「表現の生態系 世界との関係をつくりかえる」セルフガイド

デザイン：TAKAIYAMA Inc.／発行：アーツ前橋

〒371-0011 群馬県前橋市千代田町5-1-16

アーツ前橋
ARTS MAEBASHI

表現の生態系

The Ecology of Expression

世界との関係をつくりかえる Remaking Our Relations with the World

セルフガイド

関連イベント多数、館外プログラムも展開

会期中は様々なプロジェクトを展開。美術館の外に出て行くプログラムもあります。詳しくは裏表紙をご覧ください。

鑑賞が深まるiPadツール

1階受付前には、鑑賞のウォーミングアップができる体験型アプリ《folks／フォークス》を設置中。また、展示室ではアーティストのインタビュー映像をご覧いただけます。お手にとってみてください。

写真撮影OKの作品多数

撮影ができない作品にはサインを掲出していますので、ご確認ください。撮影の際、三脚やフラッシュは使わないようにしてください。

展覧会から日常へ

この展覧会には、日々の生活の中で私たちをとり巻く問題を考えるヒントが散りばめられています。自分とのつながりを考えながら、ぜひ鑑賞してみてください。

アーツ
ARTS
前橋
MAEBASHI